

# 会議等状況報告書

会議等の名称	小川にかかる橋梁工事意見交換会	
日時	令和3年3月13日（土）午後2時30分～午後6時30分	
場所	香久山小学校 体育館	
出席者	香久山地区住民	51名
	中部地域整備(株)	農中課長、大井課長
	日進市区画整理課	伊東部長、大鐘課長、石原課長補佐、大藪係長、水谷主査

## 会議状況要旨

市

（司会挨拶）

（部長挨拶）

（出席者紹介）

（本日の説明会の流れについての説明）

はじめに前回説明での質問に対する回答について

次に小川に架かる橋梁についての説明

その後、質疑応答

市

（前回説明会での質問と回答についての補足説明）

1. （質問）橋梁計画を中止・撤回し、白紙に戻すこと。  
（回答）市は橋梁設置が必要であると考えている。橋梁設置の必要性に対し、具体的な数値を示すことは困難であるが、利便性や防災機能の向上、渋滞緩和など、客観的に見ても明らかであると考えている。
2. （質問）区画整理組合に対し、橋梁及び香久山環状線への接続を前提とした道路設計の変更を指導すること。  
（回答）市は、12m幅の道路から小川に橋梁を建設し、接続する計画で事業を進めている。香久山西部土地区画整理地区内の商業施設や、香久山への通行が双方から可能となり、地域全体で発展できると考えているため、道路設計の変更・修正の指導はしない。橋梁に頼らない区画整理事業をとの意見について、

市は香久山西部土地区画整理事業地内も含め、香久山区と地域全体での発展を想定しているので、ご理解いただきたい。

5. (質問) 詳細な交通量調査を実施すること。  
(回答) 令和 3 年度に交通量調査を実施する。また、橋梁接続箇所の交差点形状や交通規制などを検討する。
6. (質問) 橋梁に係る一切の行政措置を凍結すること。  
(回答) 令和 3 年度に橋梁設計は行わない。凍結でなく意見を聞きながら進めていきたい。
9. (質問) 生活道路を通過道路に変えるのは、市民憲章の何を根拠にできるのか。  
(回答) 市民憲章は概念的な文書であり、反しているとは考えていない。
11. (質問) 橋梁について、前より反対の意思を伝えているが、民主主義的な合意形成の過程を教えてください。  
(回答) 香久山区内の方々とは、本年度 10 月 10 日、17 日に説明会を行った。今後も交通量調査の結果報告等、説明会、意見交換会を継続する。橋梁設置の計画を進めているが、設計、工事を進めるには、日進市議会での承認が必要となる。
12. (質問) 住宅都市整備公団の許可を得ているか。協議をしているか。  
(回答) 道路は日進市に移管されており、許可の必要はない。今後は道路管理者と協議をすることになる。また、UR と 2 月に協議を行い、賛成や反対の意見を言う立場でないとの回答であった。
15. (質問) 橋梁を架けることは、誰が望んでいるのか。全員一致なのか。  
(回答) 橋梁設置の効果は、道路網の構築による地域の利便性や防災機能の向上、香久山南交差点の渋滞緩和、区画整理地区内に建築予定の商業施設へ双方からのアクセスも可能となる。香久山区と共に発展していくまちを目指す。賛否を数値で示すのは困難である。
16. (質問) 門木橋があるのに、そこにつなぐ計画としなかったのか。  
(回答) 香久山西部土地区画整理事業地区を南北に縦断する 12m 道路を、既存の門木橋に接続するには、名古屋市市営住宅や門木橋西側住宅で、用地買収や移転補償が必要となり、現実的ではないと判断した。
19. (質問) 橋梁により、どのような道路ネットワークになるのか。全体像を示してほしい。  
(回答) 道路ネットワーク状況の図面を配布している。青色路線が未整備路線であり、未整備路線を早期に解消したいと考えている。
25. (質問) 橋梁から香久山区に入り、北進することにより、途中から道が細くなる。そこに誘導することにならないか。

(回答) 香久山 3 丁目の一部において、ゾーン30の設定しており、最高速度30キロの速度規制をしている。今後、道路管理者や公安委員会と協議をする予定である。橋梁設置による課題を整理し、解決策を検討し、香久山区住民に説明し理解を得たいと考える。

市

意見交換会のために、スライドを用意した。前回、不参加の方もいると思うので、全体を簡単に説明する。

(香久山西部地区の位置と概要についての説明)

日進香久山西部土地区画整理事業地区は、日生梅森園団地と香久山地区に挟まれた区域である。

地区の真ん中に12m道路を配置し、各所に調整池を3箇所、公園を3箇所、小川沿いに配置する緑地も含め8箇所の緑地を配置する。県道岩崎名古屋線沿いに、商業施設出店予定で、令和4年度以降、商業施設の建設工事をする。橋梁位置は、日進香久山西部土地区画整理事業の軸となる12m道路と市道香久山環状2号線を結ぶ箇所に幅員12m、長さ約25mの橋梁を計画している。橋梁設計を進めるには、周辺の測量作業・地質調査を行い、詳細設計に進むが、来年度、橋梁設計の予定はない。

(橋梁を設置する必要性と位置の決定について)

道路網が構築され、地域の利便性が向上する。また、地域と地域を結ぶネットワークが形成される。

防災面は、避難路や緊急車両等の通行面で機能が発揮される。

香久山南交差点は、朝夕に渋滞が発生しているが、交通が分散し渋滞が緩和する。

香久山西部土地区画整理事業地内に建設を予定している商業施設により、香久山西部地区、香久山区の発展を目指す。

区画整理の道路設計を進めるには、軸となる道路が必要であり、片側1車線の両側歩道の道路が望ましく、行き止まり道路だと、利便性・公共性が低くなると考える。

都市計画道路から都市計画道路へつなぐ最短ルートを選定した。

橋梁設置により小川沿いの遊歩道に影響があるので、対策を検討している。

車線中央部にポストコーンを設置すると、西から来た車両は、左折して北進、東から来た車両は、直進・右折が可能。北から車は、右折ができず、左折のみの流れになる。

ポストコーンは、車線分離のために設置する。材質の特性上、ガードレールと違い、タイヤで踏まれても元にもどる特徴がある。

交通量調査概要は、橋梁設計の前に、現在の交通量を把握し、どの対策が最善なのか、将来に反映するかを考える。地点毎に交通量を計測し、計測数値をもとに、交通量を予測する。交通量に関する資料ができれば、香久山住民の皆様と意見交換会をしたい。

(質疑応答)

住民

橋梁を設置する必要性の説明を聞いても意味がわからない。災害に強いまちづくりと、橋梁の建設をどう考えるのか教えてほしい。災害については避難所の問題、食料備蓄の問題であると思う。地域と地域を結ぶネットワーク強化をすれば、結ばれる地域の交通が増えて事故が増えるが構わないのか。利便性の高いまちづくりについても、車の交通量が増えるのが、どうして利便性なのか。地域の通過交通が増えるだけで、その地域や周辺に意味があるのかわからない。

市

災害があった場合、行き止まり道路であると、住民も避難する際に、一本の道に集中する。複数の道路網があれば、避難できる道路ができる。

地域と地域を結ぶネットワーク強化は、利便性の向上である。通過交通が増えるが、新しいまちを整備するには、道路整備が必要であると考えている。香久山地区とともに発展していくには、道路と橋梁が必要であると考えている。

住民

説明が抽象的で、具体的な内容がない。どういう災害を想定して、どのような対策、防災の向上、利便性があるのか具体的に答えて欲しい。香久山住民は、橋梁を使用してどんな経路で、西へ行けばよいのか疑問点が多い。

市

災害は住民の避難だけでなく、緊急車両の交通も考えている。香久山地区と区画整理地区を繋ぐことで、道路の選択肢が増える。双方向に往来できると利便性が高くなる。経路については、交通量調査をしていないため、具体的な説明ができないが、橋梁設置の建設計画を進める上で検討したい。

住民

何も対策を考えていないという事か。双方向の通行など良い事を言っているが、何処から何処へ行くのか具体的に答えてほしい。橋梁設置の必要性がわからない。工事が始まると計画を止められなくなる。その様な事は止めてほしい。

市

どれだけの住民が必要としているか、また、何分時間が短縮できるかは、全ての方に個別で意見を聞かないかぎり、具体的な数値を回答することはできない。日進市全体で考えて、橋梁がある場合とない場合の優位性を比べて説明している。日進市全体の道路ネットワーク状況でも橋梁設置の必要性を説明している。

住民

商業施設のアクセス向上は、県道があるため理由にならない。また、商業施設に右折して進入できないのはおかしい。

市

道路設計図面より、商業施設は信号で右折をして、入口から左折し入れる計画になっている。商業施設に左折で入り左折で出るのが原則である。

住民

現在の交通対策は、警察の意見のみ聞いて計画しているのでおかしいと思う。

市

橋梁を建築する前に、警察と協議をしてどういった交通対策ができるかを提案しただけで、計画が決まった訳ではない。

住民

香久山地区生活道路と他地区の道路を繋ぐ、合理的な根拠は株山特定土地区画整理事業の計画として考えてよいか。

市

今回の道路と橋梁設置について、株山特定土地区画整理事業計画が基準ではない。また、株山特定土地区画整理事業計画では株山環状線は生活道路でなく、住区と住区を繋ぐ住区準幹線道路と位置付けている。

住民

具体的な数値や納得できる計画図を示してほしい。

市

今回の説明会で使用した資料は、専門業者に委託して作成したものではなく、市職員で作成したものである。今後、設計等を進めた際には具体的な数値や図面をお示しできると思う。

住民

根本的な渋滞緩和にはならないのではないか。

市

未整備の都市計画道路を早期に整備することが、根本的な渋滞緩和の解決策と考える。

住民

遊歩道の桜を守るべきである。

市

可能な限り移植や補植をして、桜を減らさない努力をする。

住民

交通量調査は、客観性、公平性はどう保つのか。

市

現地調査の際には事前に周知する。委託業者が決定していないため、はっきりしたことは言えないが、要望に添えるようにしたい。

住民

遊歩道は橋の下をくぐれないか。

市

検討するが、物理的に難しいと思われる。

住民

提示された交差点部の規制は変則的で、県内でも見たことがない。また、説明をするにあたり詳細な平面図や断面図が無いのはおかしい。

市

香久山環状線が主道路、区画整理地内からの道路が従道路になることを想定して作成した案である。詳細な平面図や断面図は、今後発注する予定である詳細設計において作成したいと考える。

住民

提示された案は、香久山環状線の北部、ゾーン30の制限がある4m幅の道路に車両を誘導するのではないか。

市

ご指摘のとおり、今後は信号機の設置など検討すべき課題と考えている。

住民

香久山西部土地区画整理地区の商業施設は、大規模小売店舗法による届出をしているか。この法には設置者が配慮すべき事項に関する指針の概要が示されている。

市

保留地契約の後、土地が使える状態になってから、商業事業者が届出を行う。現状では商業事業者も決定していないし、土地も使える状態になっていない。

住民

市道野方三ツ池公園線は、いつになったら工事をするのか。

市

現在、用地買収を行っているところである。

住民

(意見)

香久山地区の近くに区画整理を行って、商業施設を建設するために橋梁を建設する計画と考える。私たちは、橋梁ができると迷惑だ。今回の道路計画は、住宅都市整備公団が作った環状線に道路が接続されて分断される。歩道のない道路しかない日生梅森園も、12mの区画道路と接続される。橋梁の建設は、今回説明のあった地点でなく、門木橋を利用して建設できると考える。橋梁設置の建設に移転費や用地費がかかっても良いのではないか。防災の話は、別に考えれば良いと思う。

資料は、橋梁をつくる前提の資料ではないか。市の利点を体良くまとめただけと思う。一部の住民は橋梁が欲しいと言っていたが、多くの住民は橋梁が必要でないと言っている。

香久山西部地区は、県道岩崎名古屋線に接し、西に尾三消防本部日進西出張所、国道153号線があるので防災上問題ないと考える。橋梁を設置する必要性の説明は理解できない。税金を無駄に使うことになる。香久山南交差点付近の渋滞緩和についても、交通量調査をすれば原因が分かるはずだ。信号設置や新規都市計画道路の建設等、現在、他にできる事が沢山あると思う。安易に橋梁を建設するのは、行政の不作為であると考えます。

現在、香久山西部で建設予定の12m道路は、地震が起きた場合、電柱が倒れて道路をふさぐ事になる。現在の計画は、大規模災害を想定しているのか。現在の計画で橋梁を建設されると、香久山住民の住環境が破壊されてしまう。

地権者の意見を聞いて橋梁設置の建設をするのならば、香久山地区住民の意見で橋梁設置の建設中止をできないのか。香久山に住んでいる住民は橋梁はいらないと思う。

日進で考えられる災害は地震だけだと思う。地震に対し橋梁をつくるのが対策にならない。災害時、主要道路を止める方法しかない。また、緊急車両が橋梁を通行できる訳がないと思う。

交通量調査をしても解決策にならないと考えます。

市議会で、香久山の橋梁設置について、市議から一般質問があり問題提起してもらえて良かった。部長の議会答弁で、香久山環状線に区画道路を繋げても、香久山環状線の準幹線道路の意味は変わらないと回答しているが、これは詭弁であると思う。香久山環状線は、香久山住民が香久山中央線に出るための道路で、香久山地区以外を繋ぐ道路でないと考える。また、橋梁設置は、遊歩道の破壊行為であると考ええる。橋梁部分は高低差が2mあり、スロープを付けると長さが40mから50m必要になるはずだと考える。スロープを付けるのは止めてほしい。

桜の季節になると遊歩道に人が多くなり、橋を接続すると車の交通が増えるので、危険であると思う。

香久山西部土地区画整理の事が伝わってこない。

桜の木を保護してほしい。

橋梁と12m道路で区画整理地内の商業施設に導く計画にしか見えない。香久山住民は不便を強いられ、自然が破壊されると思う。区画整理事業をやるなら、その地区内で完結してほしい。

利便性を求めるより、安全性が重要であると思う。子ども達が安心して、通学できる計画にしてほしい。

愛知県では横断歩道の事故が、多い。香久山地区は、今後、高齢者と子どもが増える地区であるため、安全性が重要となる。橋梁が建設されると危険になる。

道路横断する高校生の自転車事故が増えると思う。

橋梁を建設する必要性について、利便性でなく生活環境の維持向上を入れてほしい。

今後も説明会は開催してほしい。説明会に参加する全員が、橋梁設置の建設に同意できるようにしてほしい。

橋梁設置に反対のため、工事の説明は聞きたくない。

香久山中央線は事故が多い。年に2、3回は大きな事故がある。橋梁ができると車両の量が増え、香久山は住宅街の通り抜けする車が多くなり、橋梁ができると危ない街になると思う。利便性よりも安全性、安心が一番であると考ええる。

橋を設置する必要性において、市は防災について考えていない。渋滞緩和、利便性もよく分からない。利便性というのは、12m道路と香久山環状線を繋ぎ通過道路を造ることで良いのか。

道路の交通規制をしても、新しい抜け道を使うようになると思う。



市

橋梁は、建設の方向で進めている。今回、意見をいただいているなかで、渋滞と通過交通の問題を、どのように解決するのかと考えている。市として都市計画道路が整備されず、皆様に迷惑をかけていると思う。国道153号バイパスに繋がる交差点が渋滞しており、その北東に香久山地区が位置している。近隣市町と国に要望をし、今年度、国道153号バイパス渋滞対策費が承認された。香久山南交差点の南道路が一方通行で狭くなっている。ここは、市道野方三ツ池公園線と接続して整備し、日進中央線に繋げて西に進む道路を確保したいと考えている。都市計画道路の整備が大切と考える。

香久山区も香久山西部土地区画整理地区も、市の財産と考えているため、良いまちを造っていきたいと考えている。

以上